

平成 28 年度

徳島大学大学院保健科学教育部

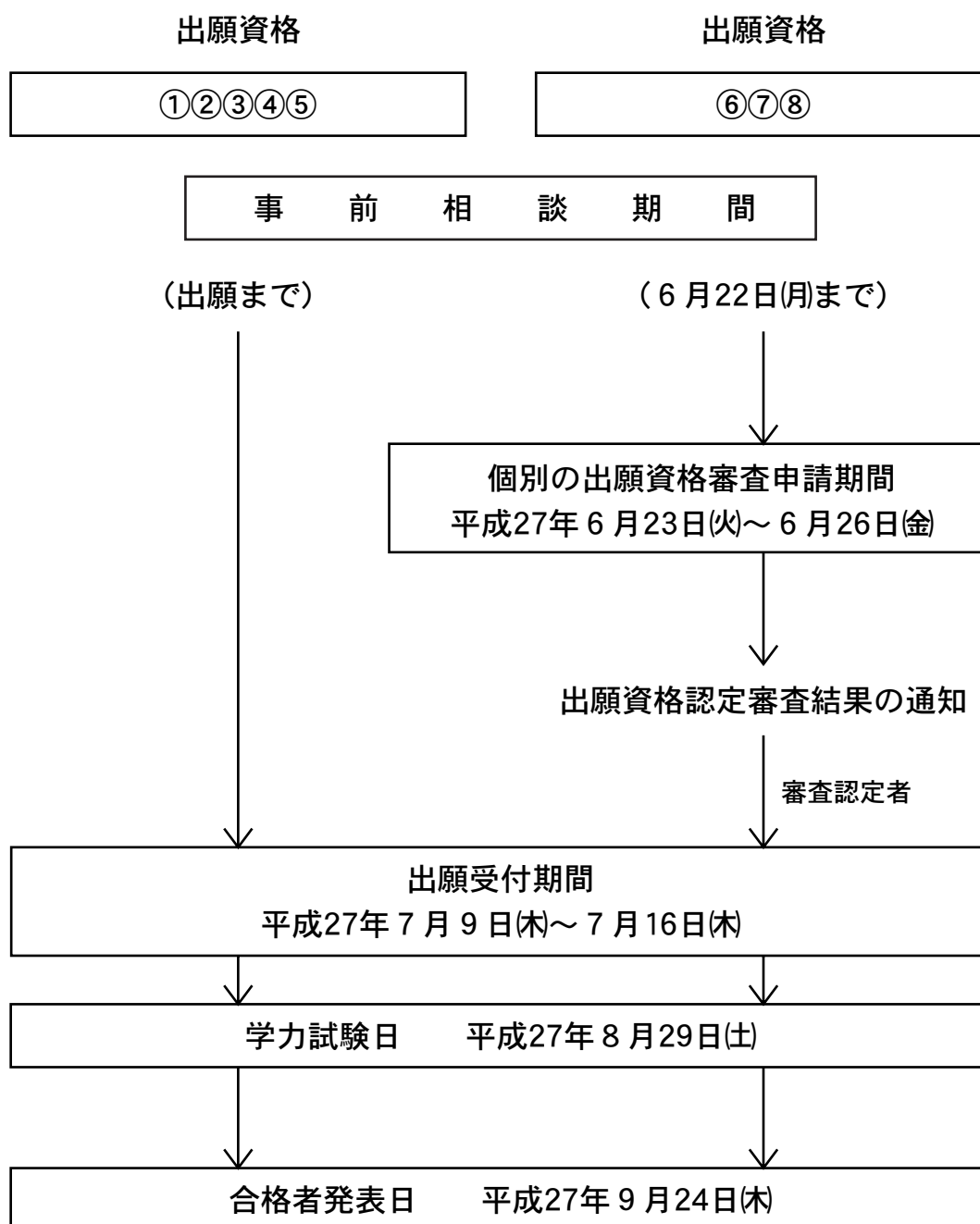
保健学専攻（博士後期課程）

学 生 募 集 要 項

（一般入試・社会人入試・私費外国人留学生入試）

徳 島 大 学

平成28年度 徳島大学大学院保健科学教育部博士後期課程入試実施日程



目 次

1	受け入れ方針（アドミッション・ポリシー）	1
2	募集人員等	1
3	入試区分	1
4	出願資格	1
5	個別の出願資格審査	2
6	出願手続等	4
7	事前相談	6
8	大学院設置基準に基づく授業時間などの特別措置	7
9	入試方法	7
10	学力試験の日時及び試験会場等	8
11	合格発表	8
12	入学手続等	8
13	長期履修学生制度について	9
14	障がいのある入学志願者との事前相談について	9
15	徳島大学ゆめ奨学生について	9
	領域・分野の概要	10

1 受け入れ方針（アドミッション・ポリシー）

本教育部保健学専攻（博士後期課程）では次のような資質及び意欲のある人を求めています。

- (1) 臨床応用を志向し、かつ健康増進と疾病の予防、医療、回復支援及び生活支援に資する学問を推進、発展させることに意欲をもっている人
- (2) 従来の学問の枠組みでは対応しきれない新しい医療に果敢に取り組む気概のある人

2 募集人員等

表 1

専攻	領域	分野	学位	募集人員
保健学	生涯健康支援学	生涯健康支援看護学	博士 (保健学)	5名
		生涯健康支援医療学		
	医用情報科学	医用情報科学		
	医用検査学	病態制御保健学		

・募集人員には、社会人・私費外国人留学生を含みます。

3 入試区分

- ・全分野・領域にわたって「一般入試」、「社会人入試」及び「私費外国人留学生入試」を行います。
- ・出願できるのはいずれか一方です。
- ・出願後の入試区分変更はできません。

4 出願資格

出願できる者は、次のいずれかに該当する者としてします。

(1) 一般入試・私費外国人留学生入試

- ① 修士の学位又は専門職学位を有する者（平成 28 年 3 月 31 日までに取得見込みの者を含む。）
- ② 外国において、修士の学位に相当する学位又は専門職学位を授与された者（平成 28 年 3 月 31 日までに取得見込みの者を含む。）
- ③ 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者（平成 28 年 3 月 31 日までに取得見込みの者を含む。）
- ④ 我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、

修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者（平成28年3月31日までに取得見込みの者を含む。）

- ⑤ 国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者
- ⑥ 外国の学校、④の指定を受けた教育施設又は国際連合大学の教育課程を履修し、大学院設置基準第16条の2に規定する試験及び審査に相当するものに合格し、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者
- ⑦ 平成元年文部省告示第118号をもって文部科学大臣の指定した者
 - 1. 大学を卒業し、大学、研究所等において2年以上研究に従事した者で、本保健科学教育部において当該研究の成果等により修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者
 - 2. 外国において学校教育における16年の課程を修了した後、又は外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育の16年の課程を修了した後、大学、研究所等において2年以上研究に従事した者で、本保健科学教育部において当該研究の成果等により修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者
- ⑧ 本保健科学教育部において、個別の入学資格審査により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で、平成28年4月1日までに24歳に達する者

(2) 社会人入試

社会人入試に出願できる者は、上記「一般入試の出願資格」のいずれかに該当し、医療・保健・福祉施設、教育機関、官公庁、企業等に職員として勤務しており、入学後もその身分を有するか、又は入学後に身分を有し、勤務（予定）先の許可を得た者としてします。

5 個別の出願資格審査

出願資格⑥、⑦、⑧により出願を希望する者は、あらかじめ個別に出願資格認定審査を受けてください。

(1) 申請期間等

① 申請期間

平成27年6月23日(火)～6月26日(金)まで（必着）（土・日・祝日除く）

② 申請手続の方法

- ・申請者は、申請手続に必要な書類を郵送（必ず書留又は書留速達で発送してください。締切当日必着）又は持参により提出してください。（提出先9ページ参照）

③ 出願資格認定審査結果の通知

- ・出願資格認定審査結果は、平成27年7月8日(水)までに、本人宛に郵送で通知します。
- ・認定された者は、所定の期間内に出願手続をしてください。

(2) 審査の方法

- ・ 出願資格認定審査は、出願に先立ち、提出書類に基づいて行われます。
- ・ 出願資格⑧による出願者の審査は、次の出願資格⑧による出願者に対する審査基準に従って行われます。

出願資格⑧による出願者に対する審査基準

・ 生涯健康支援学領域

- ① 大学を卒業し、又は学校教育法第104条第4項の規定により学士の学位を授与された後、5年以上の実務経験があり、かつ、学術論文を5編以上（内3編は筆頭著者）を有する者
- ② 短期大学、高等専門学校、専修学校及び各種学校の卒業後又はその他の教育施設の修了後、大学、企業及び公設の研究所等において5年以上研究に従事するか、又は5年以上の実務経験があり、かつ、学術論文を5編以上（内3編は筆頭著者）を有する者

・ 医用情報科学領域

大学、短期大学、高等専門学校、専修学校専門課程又は各種学校を修了し、又は外国において学校教育における16年の課程を修了した後、医療、保健、福祉施設、教育研究機関、官公庁、企業等において平成28年3月までに3年以上の実務経験（通算可）を有し、著書、学術論文、研究発表等により本学大学院保健科学教育部修士課程修了と同等以上の学力があると認められる者

・ 医用検査学領域

- ① 大学を卒業し、又は学校教育法第104条第4項の規定により学士の学位を授与された後、2年以上の実務経験があり、かつ、著書、学術論文、学術講演及び学術報告書等において修士の学位論文と同等以上の価値があると認められる研究業績を有する者
- ② 短期大学、高等専門学校、専修学校及び各種学校の卒業後又はその他の教育施設の修了後、医療、保健、福祉施設、教育研究機関、官公庁、企業等において4年以上研究に従事するか、又は4年以上の実務経験があり、かつ、著書、学術論文、学術講演及び学術報告書等において修士の学位論文と同等以上の価値があると認められる研究業績を有する者

(3) 提出書類

出願資格⑥、⑦、⑧により出願しようとする者は、表2の書類を提出してください。

表 2

提出書類	摘要
① 出願資格認定申請書	本要項に添付の所定用紙
② 成績証明書	最終出身学校長が作成し、厳封したものとします。 短期大学又は高等専門学校の特攻科の修了者は、短期大学又は高等専門学校の成績証明書と特攻科の成績証明書を提出してください。
③ 最終学校卒業証明書	最終出身学校長が作成したものを提出してください。 中途退学者は、退学証明書又は在学期間証明書を提出してください。
④ 履歴書	入学願書の裏面（履歴事項）をコピーし、作成してください。
⑤ 業績（学術論文など）	A 4 判，様式任意，パソコンを使用して作成
⑥ 研究計画書	本要項に添付の所定用紙に以下の事項を記入してください。 1. これまでの研究成果 2. 今後の研究計画
⑦ 在職期間等の証明書	在職期間及び職種について、勤務先の所属長が作成した証明書（様式任意）
⑧ 審査結果通知用返信封筒	長形 3 号の封筒に本人の住所，氏名及び郵便番号を明記し，362 円の切手を貼ったもの

6 出願手続等

(1) 出願書類

入学志願者は右記の表 3 に示す「出願書類」を一括取り揃え、所定の期日までに医歯薬事務部医学部学務課第二教務係に提出してください。

表3 出願書類一覧

出 願 書 類	生涯健康支援学領域	医 用 情 報 科 学 領 域	医 用 検 査 学 領 域	摘 要
①入 学 願 書	◎	◎	◎	本要項に添付の所定用紙。裏面（履歴事項）も必ず記入してください。
②受 験 票 ・ 写 真 票	◎	◎	◎	本要項に添付の所定用紙。所定の箇所に写真（3か月以内に撮影した、縦4cm×横3cm、上半身、無帽、正面向きのもので受験時に眼鏡を着用する者は、眼鏡をかけて撮影してください。）をそれぞれ貼ってください。
③成 績 証 明 書	◎	◎	◎	最終出身学校長が作成し、厳封したものとします。
④修了（見込）証明書	◎	◎	◎	最終出身学校長が作成したものを提出してください。 中途退学者は、退学証明書又は在学期間証明書を提出してください。
⑤学 位 授 与 証 明 書	○	○	○	大学評価・学位授与機構から学士の学位を授与された者のみ提出してください。
⑥志 望 理 由 書	◎	◎	◎	本要項に添付の所定用紙に必要事項を記入してください。
⑦研 究 計 画 書	◎	◎	◎	本要項に添付の所定用紙に以下の事項を記入してください。 1. これまでの研究成果 2. 今後の研究計画
⑧免 許 証（写）	○	○	○	出願資格⑧及び社会人入試を希望する者で、看護師、助産師、保健師、診療放射線技師又は臨床検査技師の免許証を所持する者（写）
⑨受 験 承 諾 書		○	○	社会人入試を希望する者で、出願時に在職中の者で在職のまま入学を予定している者は、勤務先所属長の作成した受験承諾書（本要項に添付の所定用紙）を提出してください。
⑩外国人登録原票記載事項証明書又は旅券の写し	○	○	○	私費外国人留学生として志願する者は、外国人登録原票記載事項証明書（市区町村長が発行したもの。）又は旅券の写しを提出してください。
⑪指 導 教 員 推 薦 書	○	○	○	私費外国人留学生として志願する者のみ。※指導教員に依頼（様式任意）
⑫検 定 料	◎	◎	◎	検定料 30,000 円 検定料を郵便振込の後、受領した「検定料払込証明書（出願用）」を「検定料払込証明書」（本学所定の様式）に貼って提出すること。 ただし、本学大学院研究科・教育部博士前期課程または、修士課程を修了し、引き続き進学する者は不要。
⑬受 験 票 送 付 用 封 筒	◎	◎	◎	郵便番号、住所、氏名を明記し、速達料金の切手（362円）を貼ってください。（長形3号）
⑭あ て 名 票	◎	◎	◎	本要項に添付の所定用紙に郵便番号、住所、氏名を明記してください。

（注1）◎印は必須、○印は該当者のみ提出する書類です。

（注2）出願資格審査において、その資格を認定された者は、上記③、④及び⑦の出願書類を再提出する必要はありません。

（注3）外国人留学生は、国籍及び在留資格を確認できる書類で証明した氏名を、すべての出願書類について記入してください。

（注4）各証明書の姓が旧姓となっている場合は、現在の姓との関係を証明できる公的文書（戸籍抄本等）を添付してください。

(2) 出願期間

平成 27 年 7 月 9 日(木)～7 月 16 日(木) (土・日除く)

なお、受付時間は 9 時～17 時までとします。

郵送・持参とも平成 27 年 7 月 16 日(木)17 時までに必着とします。

郵送の場合、期限後に到着したものは受理しません。ただし、7 月 15 日(木)以前の発信局（日本国内）消印のある書留速達郵便に限り、期日後に到着した場合でも受理します。

(3) 出願書類の提出

所定の出願書類を用い、**郵送（書留速達）**又は**持参**により提出してください。（提出先 9 ページ参照）

(4) 出願上の注意事項

- ・ 出願書類に不備がある場合は原則として受理しません。
- ・ 出願書類の記入にあたっては、黒色ボールペンを使用し、正しく記入してください。
- ・ 出願後の書類の内容変更はできません。ただし、氏名、住所、電話番号に変更があった場合は、本学医歯薬事務部医学部学務課第二教務係まで連絡してください。
- ・ 一度受理した出願書類及び入学検定料は理由の如何にかかわらず返還しません。
- ・ 受験票は、出願受理後に本人あてに送付します。試験日 3 日前までに受験票が届かない場合は、本学医歯薬事務部医学部学務課第二教務係まで連絡してください。
- ・ 出願書類に虚偽の記載をした場合は、入学決定後であっても入学許可を取り消すことがあります。

7 事前相談

出願希望者は、出願前に、指導を受けようとする教員と連絡を取り、入学後の研究等について必ず相談を行ってください。

- ・ 各領域の概要及び事前相談の連絡先については 10～12 ページを参照してください。
- なお、不明な点や質問がある場合は、**担当係（9 ページ参照）**までお問い合わせください。

私費外国人留学生出願

- ・ 私費外国人は、応募に際しては、あらかじめ志望する専門の指導教員に照会のうえ出願してください。
- ・ 徳島大学留学生ポータル

徳島大学ホームページに、外国に住んでいて徳島大学へ留学を希望している方のために開設した「徳島大学留学生ポータル」サイトがあります。

その中で、大学院入学に必要な手続きについて記載されているところがありますので、以

下 URL を参考にしてください。

日本語版：http://www.tokushima-u.ac.jp/isc/admission/graduate_school/

英語版：http://www.tokushima-u.ac.jp/isc/admission/english/graduate_school/

また、研究指導を受けたい各教員の情報（Research Outline）は10～12頁に記載しています。

8 大学院設置基準に基づく授業時間などの特別措置

- ・ 社会人入試による入学者のために、大学院設置基準第14条による昼夜開講制や、夜間その他の特定の時間等を開講する授業や集中講義などを導入しています。

9 入試方法

(1) 入試方法について

- ①一般入試及び社会人入試は学力試験、面接、及び提出書類により総合的に判定します。
- ②私費外国人留学生入試は口頭試問（語学を含む）、及び提出書類により総合的に判定します。

(2) 学力試験について

生涯健康支援学領域

- ・ **英語**は、保健学専攻共通問題を含みます。（英和辞書（1冊）の持ち込みを認めます。ただし、電子辞書及び専門用語辞書等は不可とします。）

医用情報科学領域

- ・ **英語**は、保健学専攻共通問題を含みます。（英和辞書（1冊）の持ち込みを認めます。ただし、電子辞書及び専門用語辞書等は不可とします。）

医用検査学領域

- ・ **英語**は、保健学専攻共通問題を含みます。（英和辞書（1冊）の持ち込みを認めます。ただし、電子辞書及び専門用語辞書等は不可とします。）

(3) 面接について

生涯健康支援学領域

- ・ 修士論文又は学術論文の内容、専門分野における教育・実践活動の実績、研究能力等に関し複数の面接担当者による面接（口頭試問）を行います。

医用情報科学領域

- ・ 修士論文又は学術論文の内容、専門分野における教育・実践活動の実績、研究能力等に関し複数の面接担当者による面接（口頭試問）を行います。

医用検査学領域

- ・ 修士論文又は学術論文の内容、専門分野における教育・実践活動の実績、研究能力等に関し複数の面接担当者による面接（口頭試問）を行います。

10 学力試験の日時及び試験会場等

表4 学力試験日時等（一般入試及び社会人入試）

試験日	試験科目等	時間	領域名			試験場
			生涯健康 支援学	医用情 報科学	医 用 検査学	
平成27年 8月29日(土)	英語	10:30～12:00	○	○	○	徳島大学 保健学C棟
	面接（口頭試問）	13:00～	○	○	○	

（注） ○印は各領域で課す試験科目等を示します。

表5 学力試験日時等（私費外国人留学生入試）

試験日	試験科目等	時間	領域名			試験場
			生涯健康 支援学	医用情 報科学	医 用 検査学	
平成27年 8月29日(土)	口頭試問 （語学を含む）	13:00～	○	○	○	徳島大学 保健学C棟

（注） ○印は各領域で課す試験科目等を示します。

11 合格発表

平成27年9月24日(木) 午前10時

- ・医学部掲示板に合格者の受験番号を掲示するとともに、合格者には合格通知書を郵送します。
- ・電話等による可否の問い合わせには、一切応じません。

12 入学手続等

入学手続の概要は次のとおりです。詳細については、合格者に別途通知します。

(1) 入学手続期間

郵送の場合 平成28年2月11日(木)から平成28年2月15日(月)17時必着とします。

持参の場合 平成28年2月15日(月)9時から17時までの時間帯とします。

(2) 入学手続の方法

- ・合格者は、入学手続に必要な書類を郵送（必ず書留又は書留速達で発送してください。締切当日必着）又は持参により提出してください。（提出先9ページ参照）
- ・平成28年2月15日(月)までに入学手続が完了されない場合は、入学辞退として取り扱います。

(3) 入学に要する経費

- ・入学金 282,000円〔予定額〕

ただし、本学大学院博士前期課程または修士課程を平成28年3月に修了し、引き続き進学する者については、不要です。

- ・入学金以外の納付金

学生教育研究災害傷害保険料、後援会費等の次の経費を納付することとなっています。

約60,000円（金額等は別途通知します。）

（注1）納入した入学金は、いかなる理由があっても返還しません。

（注2）授業料 前期分 267,900円〔予定額〕、年額 535,800円〔予定額〕

入学金及び授業料の改定が行われた場合は、改定時から新入学金及び新授業料を適用します。

（注3）授業料の納入については、希望により前期分の納入の際に後期分も合わせて納入することができます。

13 長期履修学生制度について

- ・この制度は、学生が職業を有している等の事情により、標準修業年限（3年）を超えて一定の期間にわたり計画的に教育課程を履修し、修了することができる制度です。
- ・なお、修学状況の変動により、長期履修期間を変更することが可能です。
- ・ただし、入学後（在学中）に申請の場合は翌年度からの適用になります。
- ・長期履修期間は、未就学期間の2倍までとなります。

(1) 対象者

職業を有する者又は本教育部が特に必要と認めた者

(2) 長期履修期間

標準修業年限（3年）を、3年を限度として延長することができます。

(3) 申請方法

入学手続き時に徳島大学医歯薬事務部医学部学務課第二教務係へ申請書を提出してください。

(4) 結果通知

申請者に対し、入学後に長期履修についての結果を通知します。

(5) 授業料

- ① 年額の授業料算出は、次のとおりです。
本学が定めた金額×標準修業年限（3年）÷許可された修業年限
- ② 授業料の決定は長期履修結果通知時（入学後）に行いますので、長期履修を希望する場合は、入学手続き時に授業料を納入しないでください。
- ③ 在学中に授業料の改定が行われた場合には、新授業料が適用されます。その際は、改めて通知いたします。

14 障がいのある入学志願者との事前相談について

受験上及び就学上の配慮を必要とする者は、あらかじめ大学への相談が必要ですので、平成27年6月22日(月)までに本学へ相談してください。

- ・なお、不明な点や質問がある場合は、下記までお問い合わせください。

《出願書類、出願資格審査書類、入学手続き書類の提出先及び各問い合わせ先》

〒770-8503 徳島県徳島市蔵本町3丁目18番地15

徳島大学医歯薬事務部医学部学務課第二教務係

TEL 088-633-9009 (直通)

15 徳島大学ゆめ奨学生について

本学では、社会の様々な分野において活躍できる優秀な人材育成を図るために、返還義務を課さない給付型の奨学金制度があります。

領 域 ・ 分 野 の 概 要

生涯健康支援学領域

分野	専 門	指 導 教 員	研 究 概 要
生涯健康支援看護学	看護理論・国際看護学	ロクシン・ロザーノ Tel : 088-633-9035 E-mail: locsin@tokushima-u.ac.jp	看護学および看護の専門性を高める人間をより良い状態にするための人間の活動を模倣した科学技術の概念、そして看護におけるケアリングとしての高度な技術的能力に関する理論開発を行う。国際看護においては、人間対人間（ケアする人とケアを受ける人）の現象に焦点を当てて研究を行う。
	看護教育学	岩佐 幸恵 Tel : 088-633-9005 E-mail: iwasa.yukie@tokushima-u.ac.jp	看護学生を含むすべての看護職者の発達支援とキャリア開発に寄与するために、コーチング、メンタリング、レジリエンスについての研究を行い、看護教育に関するエビデンスの構築を目指す。
	回復支援看護学	田村 綾子 Tel : 088-633-9036 E-mail: tamura@medsci.tokushima-u.ac.jp	手術や中途障害に伴い突然にあるいは徐々に障害をきたし、回復支援が必要な慢性期・急性期患者を対象として、評価方法や回復支援方法について研究・開発を行う。脳神経疾患や循環器・内分泌代謝疾患を中心として臨床における問題をテーマとして取り扱う。
	アウトカム管理学	谷岡 哲也 Tel : 088-633-9021 E-mail: tanioka.tetsuya@tokushima-u.ac.jp	患者アウトカムを改善するための学際的チームケアプロセス、看護におけるケアリングとしての技術的能力、病院および様々な医療現場におけるリーダーシップおよび管理の方法など、より質の高い看護サービスを提供するための方法およびシステムについて研究を行う。
	ストレス緩和ケア看護学	雄西智恵美 Tel : 088-633-9026 E-mail: conishi@medsci.tokushima-u.ac.jp	がんに罹患した人やがん治療・療養過程にある人の反応を概念化し、がんと共に生きる人の苦痛緩和、セルフケア能力の促進につながる看護のケア技術開発および体系化に貢献できる研究を行う。
	助産学	葉久 真理 Tel : 088-633-9080 E-mail: haku@medsci.tokushima-u.ac.jp	助産実践の科学的・理論的な説明と検証、実践をめぐる方法論やケア評価方法の開発などについて研究を行う。
	家族支援看護学	谷 洋江 Tel : 088-633-9040 E-mail: tani@tokushima-u.ac.jp	家族機能の維持・向上および健康問題への適応を支援する看護援助を探究し、家族支援におけるアセスメント、介入など家族中心ケアのプログラムの開発を行う。
生涯健康支援医療学	生殖・更年期保健学	安井 敏之 Tel : 088-633-9023 E-mail: yasui@medsci.tokushima-u.ac.jp	女性の生涯の健康を考え、支援するために、生涯にわたるホルモンの変化を理解しておくことは重要である。特に、ダイナミックにホルモンが変化する周閉経期にみられる諸症状に対して、予防、治療、支援を行うことが、将来の生活や疾患を変化させ、QOLを高めることができるかどうかについて研究を行う。
	こころの保健学	友竹 正人 Tel : 088-633-9083 E-mail: tomotake@tokushima-u.ac.jp	こころの不健康状態（不適応、不安、抑うつ、不眠など）や精神疾患（うつ病、不安障害、摂食障害、統合失調症、発達障害など）のリスク因子の解明と症状評価法、支援法、予防法に関する研究を行う。
	子どもの発育・発達医療学	森 健治 Tel : 088-633-9082 E-mail: moriken@medsci.tokushima-u.ac.jp	子どもの発達障害、特に自閉症や注意欠如多動性障害などの病態を解明し、診断のための生物学的マーカーを明らかにする研究を行う。さらに、早期スクリーニング法の確立、支援方法に関する研究も行う。
	臨床腫瘍保健学	近藤 和也 Tel : 088-633-9031 E-mail: kzykondo@tokushima-u.ac.jp	近年、患者の自己申告による Quality Of Life (QOL) 評価法として Patient-Reported Outcome (PRO) が注目されている。第 III 相大規模臨床試験においても PRO 評価が secondary endpoint の 1 つに設定されている。様々な疾患（癌、呼吸器疾患など）の治療法（手術、放射線、化学療法など）の選択に PR-QOL 評価を導入することにより患者中心の医療を発展させていく。

医用情報科学領域

分野	専 門	指 導 教 員	研 究 概 要
医 用 情 報 科 学	先端医用 画像機器 工 学	吉永 哲哉 Tel : 088-633-9050 E-mail:yosinaga@medsci. tokushima-u.ac.jp	医学診断において画像は重要な役割を果たしており、画像構築法の開発・改良によって診断支援に大きく貢献できる。高品質の再構成画像および有効性の高い診断・治療法を構築することを課題とし、(1)非線形動的特性を積極的に利用した高速・高品質 CT 画像再構成法、(2)非線形力学系の分岐解析に基づく IMRT 計画の設計法、(3)結合神経振動子系の時空間同期現象を用いた画像領域分割法、などを研究開発する。
	先端医用 画 像 情 報 学	近藤 正 Tel : 088-633-9024 E-mail:kondo@medsci. tokushima-u.ac.jp	医学応用を目的とした最新の人工ニューラルネットワーク理論や人工知能技術を研究開発して、マルチスライス CT や MRI などから得られる三次元医用画像の解析や診断情報の抽出への応用を行い、いろいろな臓器を対象にした三次元医用画像解析システムやコンピュータ支援画像診断 (CAD) システムを研究開発する。
	先端放射 分析化学	阪間 稔 Tel : 088-633-9862 E-mail:sakama@medsci. tokushima-u.ac.jp	核・放射化学的手法を中心とし、超重元素の科学、環境放射能、放射線防護学、無機分析化学における先端基礎研究を行う。環境及び生体試料・材料などを分析対象とし、元素・放射能濃度や同位体比に関わる動態研究を行う。さらに、医療分野の品質管理測定システム開発や原子力災害由来の放射性核種の除染技術、粒子・放射線輸送計算コード PHITS の先端応用研究を行う。
	放 射 線 障 害 分 子 医 学	森田 明典 Tel : 088-633-9052 E-mail:morita@ tokushima-u.ac.jp	放射線を始めとするゲノム障害ストレスに対する細胞の応答機構の解明、および放射線防護や放射線治療成績の向上に資する生物学的制御法について、先端的な生命科学の手法を用いて研究を行う。
	放 射 線 腫 瘍 学	生島 仁史 Tel : 088-633-9051 E-mail:ikushima@ tokushima-u.ac.jp	高精度放射線治療における空間的・時間的線量分布改善に寄与する新たな照射技術・精度保証技術の開発を行う。放射線治療効果予測因子に関する分子生物学的研究を行う。
	代謝・機 能 画 像 情 報 学	大塚 秀樹 Tel : 088-633-9022 E-mail:hideki.otsuka@ tokushima-u.ac.jp	核医学的手法を用いてシングルフォトンおよびポジトロンレーザーについて、基礎および臨床研究を行い、機能・代謝の観点から病態の解明を行う。
	医用画像 解 析 学	上野 淳二 Tel : 088-633-9020 E-mail:jueno@ tokushima-u.ac.jp	特定の疾患を対象にして、デジタル X 線撮影、X 線 CT、MRI、超音波断層撮影検査などで得られるデータを用い、これらに各種画像解析を適応し、効率的な解析手法の選択や、効率的観察手法の開発を課題として、疾患特異的な検査手法や情報抽出の研究開発能力を修得させる。

医用検査学領域

分野	専 門	指 導 教 員	研 究 概 要
病 態 制 御 保 健 学	生体機能 解 析 学	齋藤 憲 Tel : 088-633-9064 E-mail:saito@medsci. tokushima-u.ac.jp	ホルター心電図を用いた心拍変動解析や1/fリズム解析等による生体情報の取得により、種々の疾患や病態におけるストレスやリスクの評価を行い、心血管事故防止につながる研究指導を行う。
	微生物・ 遺 伝 子 解 析 学	片岡 佳子 Tel : 088-633-9061 E-mail:kataokakeiko@ tokushima-u.ac.jp	ヒトの健康の保持における腸内菌の役割に着目し、1) 常在腸内菌が宿主の免疫系に及ぼす影響、2) 日和見感染症に対する常在菌の抑制作用、3) プレバイオティクスによる疾病の予防などについて、微生物側の因子についての基礎的検討と動物デルを用いた解析による研究・指導を行う。研究を通して、分子遺伝学的検査法や院内感染などへの即応力をつける。
	病 理 解 析 学	香川 典子 Tel : 088-633-9065 E-mail:kagawa@medsci. tokushima-u.ac.jp	人体病理の材料、主に筋ジストロフィー剖検例をもちいて全身諸臓器の変化を病理組織学的、免疫組織化学的方法で検討し、全身病として筋ジストロフィーを捉えた研究を行う。
	腫 瘍 制 御 学	近藤 和也 Tel : 088-633-9031 E-mail:kzykondo@ tokushima-u.ac.jp	胸部の腫瘍、特に肺癌及び胸腺上皮性腫瘍の生物学的特性を明らかにし、それを臨床の診断及び治療にフィードバックすることを目標としています。1) 吸入発癌物質の発癌過程を解明するため、クロム工場の労働者の肺癌や前癌病変のがん関連遺伝子やDNA修復遺伝子の解析 2) 肺癌のリンパ節転移の機序を解明するため、肺癌細胞株を同所性に移植したSCIDマウスモデルを作成し、がんのリンパ管新生やリンパ行性転移因子の同定・解析 3) 胸腺腫の悪性度を評価する指標の同定・解析。
	細 胞 ・ 免 疫 解 析 学	細井 英司 Tel : 088-633-9062 E-mail:hosoi@ tokushima-u.ac.jp	輸血・細胞治療において重要な細胞表面抗原、特に血液型糖鎖抗原の遺伝子解析法の開発や血液型糖鎖抗原の発現機構の解明、さらに血液細胞の機能解析による各種疾患の診断・治療効果への応用について研究を行う。

徳島大学大学院保健科学教育部（博士後期課程）入学願書（平成 28 年度）

平成 28 年度

徳島大学大学院保健科学教育部(博士後期課程)

平成 28 年度

徳島大学大学院保健科学教育部(博士後期課程)

写 真 票

受 験 票

受験番号	※
入試区分	一般入試・社会人入試・私費外国人留学生入試 (○で囲んでください)
志望領域	
ふりがな	
氏名	

受験番号	※
入試区分	一般入試・社会人入試・私費外国人留学生入試 (○で囲んでください)
志望領域	
ふりがな	
氏名	

(切り離さないでください)

(切り離さないでください)

写真貼付欄

最近撮影した、縦 4cm×横 3cm、上半身、無帽、正面向きのもの

写真貼付欄

最近撮影した、縦 4cm×横 3cm、上半身、無帽、正面向きのもの

(切り離さないでください)

(切り離して提出してください)

受 験 番 号 票

受験番号	※
------	---

(注) ※印欄は記入しないでください。

(切り離さないでください)

(切り離して提出してください)

(切り離して提出してください)

		受験番号	※
入試区分	一般入試 ・ 社会人入試 ・ 私費外国人留学生入試 (○で囲んでください。)		
ふりがな			性 別
氏 名			男 ・ 女
生年月日	昭和 平成 年 月 日生 (歳)		
志望領域	生涯健康支援学領域 ・ 医用情報科学領域 ・ 医用検査学領域 (志望する領域を○で囲んでください。)		
志望分野 ・ 専 門		指導 予定 教員	事前 相談 実施 月日
	大 学 院	昭和・平成 年 月 修了・修了見込 大学院 教育部 (研究科) 専攻	
受 験 資 格	大学評価・ 学位授与機構	修士の学位取得 (平成 年 月) 取得 修士 ()	
	そ の 他		
現 住 所 (受信住所)	〒 - 電話番号 () - 携帯電話番号 - -		
連 絡 先 (保護者等)	氏 名	本人との 続 柄	
	現 住 所	〒 - 電話番号 () -	

※印の欄は記入しないでください。

受験者心得

学力試験日 平成27年8月29日(土)

学力試験場 徳島大学保健学C棟

(一般入試及び社会人入試)

試験科目等	時間	領域名		
		生涯健康支援学	医用情報学	医用検査学
英語	10:30-12:00	○	○	○
面接 (口頭試問)	13:00-	○	○	○

(私費外国人留学生入試)

試験科目等	時間	領域名		
		生涯健康支援学	医用情報学	医用検査学
口頭試問 (語学を含む)	13:00-	○	○	○

学力試験場の開扉…8時30分です。

受験者は、試験開始20分前までに集合してください。

(注意事項)

- 筆記用具(黒鉛筆, 消しゴムなど)を用意してください。下敷・万年筆・ボールペン・色鉛筆等は禁止します。
試験室に時計はありませんので、各自で用意してください。
- 問題解答に際しては、受験番号を正確に記入してください。
- 試験開始後30分以上遅刻した者は受験を認めません。
- 昼食は持参してください。
- 当日は駐車場がないので、自動車、バイクは入構できません。
- 盗難防止のため、貴重品は各自で持ってください。
- 上履きは不要です。

履歴事項

		氏名	
区分	年月	事項	
学歴 ※(1)	昭・平 年 月	立 高等学校(中等教育学校)卒業	
	昭・平 年 月		
	昭・平 年 月		
	昭・平 年 月		
	昭・平 年 月		
	昭・平 年 月		
	昭・平 年 月		
職歴 ※(2)	昭・平 年 月		
	昭・平 年 月		
	昭・平 年 月		
	昭・平 年 月		
	昭・平 年 月		
	昭・平 年 月		
	昭・平 年 月		
学会及び社会における活動経験等			

【記入上の注意】

※(1) 学歴欄は、高等学校・中等教育卒業後の学歴を自主学習や予備校学習も含め、空白期間のないように記入してください。学部・学科等も記入してください。卒業見込の場合は、卒業見込まで記入してください。

※(2) 職歴欄は、勤務部署、職名等まで詳細に記入してください。

また、家事手伝いや無職の期間も記入し、学歴欄同様に空白期間のないように現在に至るまで記入してください。ない場合は、「なし」と記入してください。

(3) 学歴及び職歴の記入欄が不足する場合は、それぞれに適宜用紙を付け足し記入してください。

(4) 学会及び社会における活動経験等欄は、経験がある場合、その概要について記入し、経験がない場合は、「なし」と記入してください。

平成 28 年度 徳島大学大学院保健科学教育部保健学専攻（博士後期課程）

志 望 理 由 書

		※受験番号	
入試区分	一般入試 ・ 社会人入試 ・ 私費外国人留学生入試 (○で囲んでください)		
ふりがな			
氏 名			
	志 望 領 域	志 望 分 野 ・ 専 門	
専攻への志望動機：			

(切り離して提出してください)

【記入上の注意】

1. ※印の欄は記入しないでください。
2. パソコン使用の場合は、本様式（A4）にならい、作成してください。

受 験 承 諾 書

所 属

職 名

氏 名

上記の者について、徳島大学大学院保健科学教育部保健学専攻（博士後期課程）の出願を承諾します。

なお、合格の際は、引き続き在職したまま入学することを承諾します。

（切り離して提出してください）

平成 年 月 日

勤 務 先

所 属 長

職・氏名



平成 28 年度 徳島大学大学院保健科学教育部保健学専攻（博士後期課程）

出願資格認定申請書

徳島大学長 殿

氏 名 ㊟

生年月日

住 所 〒

電 話 番 号

携帯電話番号

（切り離して提出してください）

別添の書類を添付のうえ、下記のとおり認定を申請します。

記

認定を希望する入試区分	一般入試 ・ 社会人入試 ・ 私費外国人留学生入試
認定を希望する出願資格	出願資格⑥ ・ 出願資格⑦ ・ 出願資格⑧
志望分野 ・ 専門	
事前相談実施月日	

※該当箇所を○で囲んでください。

平成 28 年度 徳島大学大学院保健科学教育部保健学専攻（博士後期課程）

研究計画書

		※受験番号	
氏名			
志望領域		志望分野 ・ 専門	
指導を希望する教員名			
1. これまでの研究成果			
2. 今後の研究計画			

（切り離して提出してください）

【記入上の注意】

- ※印の欄は記入しないでください。
- パソコン使用の場合は、本様式（A4）にならい、作成してください。

検定料の払い込みについて

- 1 検定料を払い込む場合は、必ずこの払込用紙を使用して最寄りのゆうちょ銀行及び郵便局の窓口から払い込んでください。
(ATMは、使用しないでください。)
- 2 検定料を払い込む際には、払込用紙のすべての志願者欄に氏名等を記入の上、切り取り線から払込用紙を切り取り、ゆうちょ銀行及び郵便局の窓口へ検定料に手数料を添えて提出してください。(払込用紙は3連式ですので、切り離さないでください。)
- 3 検定料を払い込んだ際には、日附印が押印された「検定料払込証明書(出願用)」を必ず受領してください。
- 4 「検定料払込証明書(出願用)」は、「検定料払込証明書」の指定の欄に貼付して願書に添付して提出してください。
- 5 この払込用紙の「振替払込請求書兼受領証」をもって国立大学法人徳島大学の領収証書に代えさせていただきますので、別に領収証書を送付することはありません。

切り取り線

払込取扱票

00	口座記号番号	千	百	万	千	百	十	円
016300	92535	3	0	0	0	0	0	0
加入者名	国立大学法人 徳島大学							
通信欄	平成28年度大学院保健科学教育部保健学専攻(博士後期課程) 検定料							
志願者	おところ(郵便番号)							日
おなまえ	おなまえ							附
	(電話番号)							印

各票の※印欄は、志願者において記載してください。

振替払込請求書兼受領証

口座記号番号	千	百	万	千	百	十	円
016300	9	2	5	3	5		
加入者名	国立大学法人 徳島大学						
金額	千	百	万	千	百	十	円
おなまえ	3	0	0	0	0	0	0
志願者	おなまえ						
料	(消費税込み)						
金	円						
備考	様						

記載事項を訂正した場合は、その箇所に訂正印を押してください。
切り取らないで郵便局にお出しください。

検定料払込証明書(出願用)

口座記号番号	千	百	万	千	百	十	円
016300	9	2	5	3	5		
加入者名	国立大学法人 徳島大学						
払込金額	千	百	万	千	百	十	円
志願者	3	0	0	0	0	0	0
住所氏名	おなまえ						
	(消費税込み)						
	円						
	備考						

記載事項を訂正した場合は、その箇所に訂正印を押してください。

(ご注意)

- この用紙は、機械で処理しますので、金額を記入する際は、枠内にはつきりと記入してください。また、本票を汚したり、折り曲げたりしないでください。
- この用紙による、払込料金は、ご依頼人様が負担することとなります。
- ご依頼人様からご提出いただきました払込書に記載されたおところ、おなまえ等は、加入者様に通知されます。
- この受領証は、払込みの証拠となるものですから大切に保管してください。

収入印紙
5万円以上
貼付
印

この場所には、何も記載しないでください。

大学院保健科学教育部
保健学専攻(博士後期課程)志願者用

受験番号

(大学記入欄)

検定料払込証明書

「検定料払込証明書(出願用)」貼付場所

(切り離して提出してください)



あて名票

□	□	□	□	□	□	□
---	---	---	---	---	---	---

□	□	□	□	□	□	□
---	---	---	---	---	---	---

□	□	□	□	□	□	□
---	---	---	---	---	---	---

殿

殿

殿

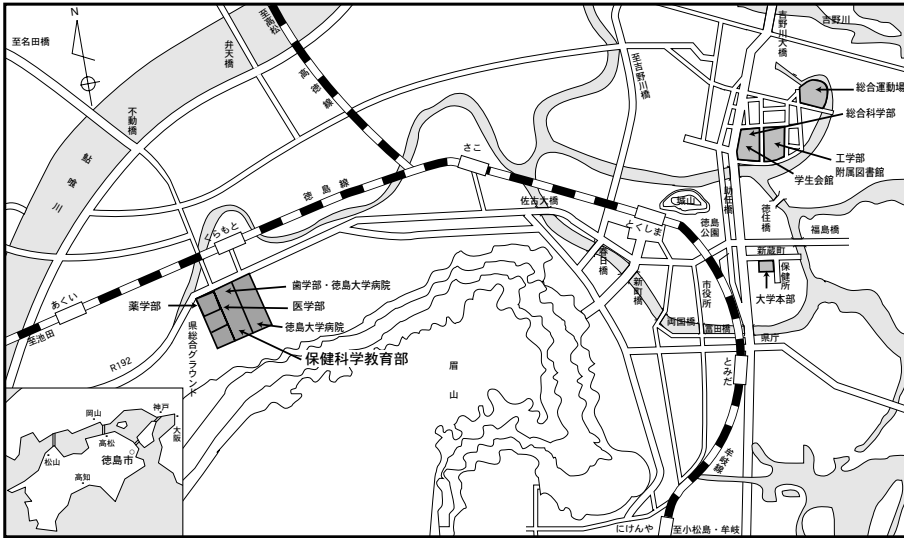
受験 番号	※
----------	---

受験 番号	※
----------	---

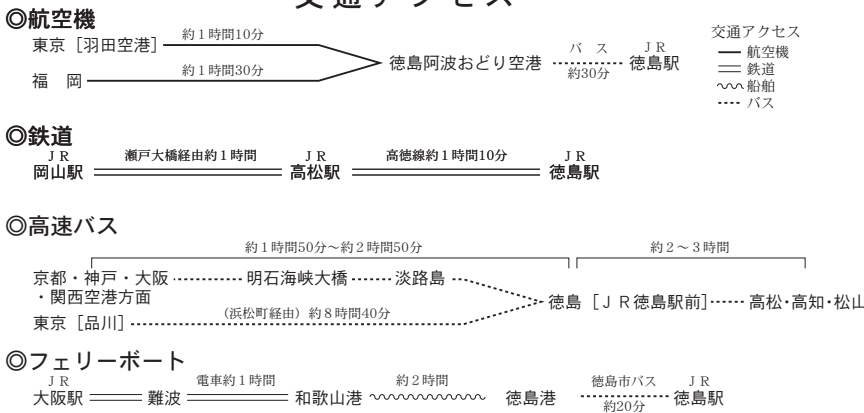
受験 番号	※
----------	---

- (注) 1 合格通知書及び連絡事項を郵送するので、住所・氏名・郵便番号を記入してください。
2 住所がアパート・団地・下宿等の場合は、アパート・団地名・様方等を記入してください。
3 ※印は記入しないでください。

【徳島大学大学院保健科学教育部位置図】



交通アクセス



徳島市バス乗場案内 (JR徳島駅から試験場へ)

のりば	系統番号	行先	備考
1	① ④ ⑦ ⑯	循環 (右回り) 上船喰 地藏院、名東、 天の原西	「中央病院 大学病院前」下車徒歩約3分 「医学部前」下車徒歩約3分

徳島駅から保健科学教育部試験場まで・・・約4km

【徳島大学蔵本地区建物配置図】

